

- ☆2017春季生活闘争ミニマム賃金アピール
- ☆3.8国際女性デー/地協駅頭行動
- ☆春闘速報
- ☆働く人の電話相談室/越谷市公契約条例報告集会
- ☆第88回埼玉県中央メーデー開催のお知らせ
- ☆組合役員教育プログラム実務講座お知らせ/「第14回私の提言」募集
- ☆2017ワークルール検定/もうすぐ選挙/4月の行動日程
- ☆あけぼのビル

## 「底上げ・底支え」「格差是正」のため 35歳222,000円以下の賃金をなくそう！ 長時間労働撲滅でワークライフバランスの実現を！

### 2017春季生活闘争2次行動 ミニマム賃金アピール

3月7日(火)18時より、大宮駅東口駅頭において、先行中核組合の交渉追い上げ、中堅・中小組合の交渉支援、また、連合埼玉がおこなった賃金実態調査結果から設定したミニマム賃金以下をなくし、「底上げ・底支え」「格差是正」を実現しようというアピールを目的に、執行部、構成組織とともに街頭宣伝行動をおこなった。

冒頭、小林会長より「連合が3月2日に公表した要求集計では、今次闘争に取り組む7,641組合のうち3,243組合がすでに要求を提出し、3月内決着に向けて交渉を進めている。このうち平均賃金方式で要求を提出し、金額が集計できる2,405組合の要求水準は、8,828円(3.03%)となった。企業収益の動向をみつつ、すべての組合が『経済の自律的成長』実現に向けて労働組合が果たすべき社会的責務を十分に認識したうえで、月例賃金の継続的な引き上げにこだわった要求をおこない、粘り強く交渉をおこなっている。300人未満の中小組合は1,553組合が要求提出済みで、要求水準は7,914円(3.21%)となっている。非正規労働者の雇用安定や処遇改善、また男女平等実現の取り組みなどと併せ、『底上げ・底支え』『格差是正』に向けた取り組みが拡大している。連合埼玉のミニマム賃金運動では、35歳で222,000円以下の賃金をなくそう！という呼びかけをおこなっており、これも『底上げ・底支え』『格差是正』につながる重要な取り組みである。これらのあらゆる運動をつうじて、底上げの流れをすべての働く仲間波及させていきたい」との挨拶があった。

その後、自動車総連、情報労連、基幹労連、JEC連合より交渉状況の報告をおこない、続いて青年委員会より、若者の視点から、雇用形態間格差の是正と、同一労働同一賃金に関する訴えをおこなった。

最後に佐藤事務局長より「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」での取り組みの中から特に、長時間労働是正の必要性について訴え、大宮駅駅頭での行動を終了した。

3月24日に公表された連合第2回回答集計結果では、格差是正と働き方改革が定着しつつあることがうかがえる。

2017春季生活闘争に対する引き続きの支援、協力をお願いしたい。



小林会長

天沼執行委員  
(基幹労連)小濱執行委員  
(JEC連合)小林執行委員  
(情報労連)青年委員会  
佐藤委員長

佐藤事務局長



芳賀副事務局長



街頭宣伝行動の様子

# 性別による格差・差別をなくそう!

## 3.8 国際女性デー

3月8日(水)が国際女性デーであることから、3月7日(火)の2017春季生活闘争ミニマム賃金アピールにあわせ、女性委員会田島幹事より男女平等課題解決に関するアピールをおこない、賃金・労働条件向上の象徴であるラスク(パン)を配布した。

### 【アピール概要】

2017春季生活闘争において連合は、すべての働く者の処遇を改善し、底上げ、底支え、格差是正を求め、日本経済の自律的成長を実現するための取り組みをおこなうと同時に、男女平等課題として、特に、「男女間の賃金格差の是正」と、女性活躍推進法や男女雇用機会均等法の定着・点検による「男女平等の推進」に取り組んでいる。

そのためには労働組合としても非正規労働者を含めたすべての労働者が安心して働くことができるよう、法制度の周知や活用の呼びかけ、職場点検の取り組みを推進していくことが必要である。

私たちは、本集会に集まった一人ひとりの行動で、「男女が対等・平等で人権が尊重され」、「すべての人にディーセントワークが保障され」、「だれもがワーク・ライフ・バランスを実感し」、「社会のあらゆる分野、とりわけ職場、労働組合における男女平等参画」を実現し、「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざしていく。



女性委員会 田島幹事



参加した女性委員会役員

## 2017春季生活闘争

# 1次・2次行動：街頭宣伝・地域協議会 駅頭行動

連合埼玉および各地域協議会は、2月8日～17日(1次行動)と3月8日～24日(2次行動)のそれぞれの期間に街頭宣伝・駅頭行動をおこなった。

この行動では、すべての働く人の処遇改善を訴え、また、地域ミニマム運動のアピールをおこなっている。



さいたま市地域協議会 (岩槻区内)



県央地域協議会 (上尾駅)



北埼玉地域協議会 (行田駅)



連合埼玉(東松山駅)



北埼玉地域協議会 (羽生駅)



川越・西入間地域協議会 (川越駅)



西部第四地域協議会 (狭山市駅)



# 連合：2017春季生活闘争 第2回回答集計結果(3月24日現在)

連合は3月24日(金)、2017春季生活闘争 第2回回答集計結果を公表した。

## 【概要】

- 2月の要求提出以降、厳しい交渉環境の中で各労使が真摯に交渉を重ね、これまでに回答を引き出した組合では、多くが4年連続となる月例賃金の改善原資を獲得した。
- 集計結果は6,224円・2.05%(昨年同期比▲111円・▲0.05ポイント)であった。300人未満は5,052円・2.00%(同▲143円・▲0.07ポイント)であり、規模間格差は縮小している。また全体・中小とも、回答を引き出した組合数は、昨年同時期を上回っている。
- 第1回回答集計結果(3月17日)で公表された非正規労働者の賃金引上げは、単純平均で時給23.65円(同▲2.30円)・月給5,359円(同284円)となっており、正規を上回る改善を果たしている。
- 賃金以外でも、所定労働時間の短縮や非正規労働者の処遇改善などが実現している。
- 現時点の最大の特徴は、4年連続の賃金改善と底上げが実現していることである。この流れが継続するよう、交渉中の組合を支援していくとともに、春季生活闘争がもつ社会的コンセンサス作りの機能拡大に向けて取り組みを進めていく。

## 1. 賃金引き上げ <第2回回答集計結果(3月24日公表)>

平均賃金方式(集計組合員数による加重平均)

平均賃金方式	2017回答(2017年3月24日集計)				昨年対比	2016回答(2016年3月25日集計)			
	集計組合数	定昇相当込み	定昇相当込み	賃上げ計		集計組合数	定昇相当込み	定昇相当込み	賃上げ計
	集計組合員数	賃上げ計	賃上げ計			集計組合員数	賃上げ計	賃上げ計	
	1,243 組合 1,776,207 人	<b>6,224 円</b>	<b>2.05%</b>	▲111 円 ▲0.05 ポイント	1,183 組合 1,668,299 人	<b>6,335 円</b>	<b>2.10%</b>		
300人未満 計	657 組合 71,556 人	<b>5,052 円</b>	<b>2.00%</b>	▲143 円 ▲0.07 ポイント	614 組合 65,979 人	<b>5,195 円</b>	<b>2.07%</b>		
~99人	357 組合 16,123 人	<b>4,395 円</b>	<b>1.88%</b>	▲181 円 ▲0.10 ポイント	334 組合 14,514 人	<b>4,576 円</b>	<b>1.98%</b>		
100~299人	300 組合 55,433 人	<b>5,258 円</b>	<b>2.04%</b>	▲135 円 ▲0.05 ポイント	280 組合 51,465 人	<b>5,393 円</b>	<b>2.09%</b>		
300人以上 計	586 組合 1,704,651 人	<b>6,277 円</b>	<b>2.05%</b>	▲110 円 ▲0.05 ポイント	569 組合 1,602,320 人	<b>6,387 円</b>	<b>2.10%</b>		
300~999人	302 組合 171,003 人	<b>5,557 円</b>	<b>2.01%</b>	▲110 円 ▲0.05 ポイント	303 組合 171,295 人	<b>5,667 円</b>	<b>2.06%</b>		
1,000人~	284 組合 1,533,648 人	<b>6,360 円</b>	<b>2.05%</b>	▲119 円 ▲0.06 ポイント	266 組合 1,431,025 人	<b>6,479 円</b>	<b>2.11%</b>		

※2017年と2016年で集計対象組合が異なるため、「引上げ額」と「引上げ率」の昨年対比は整合しない。

## 2. 非正規労働者賃金引上げ <第1回回答集計結果(3月17日公表)>

時給	2017回答(2017年3月17日集計)				昨年対比	2016回答(2016年3月18日集計)			
	集計組合数	賃上げ額	平均時給	賃上げ計		集計組合数	賃上げ額	平均時給	賃上げ計
	集計組合員数	賃上げ額	平均時給			集計組合員数	賃上げ額	平均時給	
単純平均	44 組合	<b>23.65 円</b>	<b>978.77 円</b>	▲2.30 円	54 組合	<b>25.95 円</b>	<b>1,016.48 円</b>		
加重平均	325,559 人	<b>19.34 円</b>	<b>949.73 円</b>	0.42 円	285,224 人	<b>18.92 円</b>	<b>937.71 円</b>		
月給	集計組合数	賃上げ額	率(参考値)	昨年対比	集計組合数	賃上げ額	率(参考値)	賃上げ計	
	集計組合員数	賃上げ額	率(参考値)		集計組合員数	賃上げ額	率(参考値)		
	単純平均	18 組合	<b>5,359 円</b>	<b>2.60%</b>	284 円	26 組合	<b>5,075 円</b>	<b>2.52%</b>	
加重平均	11,193 人	<b>4,954 円</b>	<b>2.39%</b>	▲180 円	22,472 人	<b>5,134 円</b>	<b>2.56%</b>		

## 多岐に渡る内容の相談が多数集まる

### 働く人の電話相談室

連合埼玉では、2010年より日本産業カウンセラー協会北関東支部との共催で、「働く人の電話相談室」を毎年9月に開設してきた。

2010年以降においても、心身の不調を訴える方が増加傾向にあることから、2014年からは、内閣府が定める自殺対策強化月間である3月にも連合埼玉主催にて「働く人の電話相談室」を開設し、働くみなさんからの相談を受け付けている。

本年は3月5日～7日の3日間の開設期間中に合計52件(50名)の相談が寄せられ、その内容は、労働環境や人間関係、ハラスメントといった職場の問題、自らのキャリア形成、心身の不調や家族間の困りごとなど多岐にわたるものとなった。

特に職場の問題では、人間関係に起因する悩みや

困りごとが最も多く、また、将来不安を抱えている方が多いことを伺わせる結果となった。

#### 【相談者の傾向(概要)】

##### ■年代

20代	30代	40代	50代	60代
4%	0%	64%	16%	16%

##### ■雇用形態

正社員	契約社員	派遣社員	パート等	無職
2%	13%	2%	17%	66%

##### ■相談内容

職場の問題	キャリアカウンセリング	自分自身のこと	メンタル不調・病気
26%	40%	4%	6%
家庭の問題	生活全般	その他	
15%	2%	7%	

## 公契約条例成立報告集會に160名集まる!

### ～越谷市公契約条例報告集會開催～

2月25日(土)、越谷コミュニティセンターにおいて、連合埼玉、埼玉公務労協、建設埼玉等の7団体を中心となった実行委員会(実行委員長:山下弘之越谷地域公共サービスネットワーク議長・連合埼玉前副会長)主催のもと「越谷市公契約条例報告集會」が開催され、労働組合、事業者、推薦議員等160人が集まった。本集會は昨年12月、越谷市議会において全会一致で制定された「越谷市公契約条例」の特徴を理解して今後の適切な運用を図るために関係者が集まったものだ。主催団体として連合埼玉小林会長が「連合は、格差社会を是正してだれもが働きがいのある社会を目指している。その具体策として、公契約条例制定に取り組んできた。低廉な賃金や過酷な労働条件を押しつけられがちな下請け業者のための法改正が2003年におこなわれている。こうした動きの公共サービス版が公契約条例であり、市民生活に大きく関わる公共サービスに従事する労働者の適正な労働条件を確保することにより、地域経済が発展し、質の高い公共サービスが確保されて市民福祉の増進につながる。草加市に続く越谷市での公契約条例成立が燎原の火となって広がって欲しい」と挨拶をした。続いて、高橋越谷市長が「公共事業を

請け負う委託事業者や委託労働者の労働契約は不安定だ。そういう不安をなくして充実して安定した公共事業を進めたい。だから、条例は制定で終わりではなく、今後の運用が重要になる」と挨拶された。

その後、「越谷市公契約条例の意義と課題」と題し神奈川県地方自治研究センター勝島行正主任研究員から講演を頂き集會を終了した。



挨拶をする小林会長



山下実行委員長



会場の様子

長時間労働の撲滅 ディーセント・ワークの実現 今こそ 底上げ、底支え、格差是正の実現を!

## 連合埼玉「第88回埼玉県中央メーデー」開催!

連合は21世紀のメーデーを「平和」「人権」「労働」「環境」および「共生」をテーマに、NGO、NPOとの連携による市民型のメーデーとして開催しています。連合埼玉では「第88回埼玉県中央メーデー」を、「クラシノソコアゲ応援団!RENGOキャンペーン」との連携を軸とし、昨年に引き続き「応援団」をコンセプトに開催します。東日本大震災からの復興支援としてだけでなく、非正規労働者やNPOの方々にも参加していただき、応援している人、応援される人が集い、連携を強めることで、働くことを軸とする安心社会の実現に向けたメーデーとして開催します。

また、フードバンク活動のひとつである「フードドライブ」を実施します。ご家庭で余っている食品がありましたら、ぜひメーデー会場へお持ちください。いただいた食品は「フードバンク埼玉」をつうじて、県内の生活困窮者や子ども食堂などへお配りします。皆さまのご協力をお願いいたします。

日時	2017年4月29日(土)9:00~12:00
場所	さいたま市「鐘塚公園」(大宮駅西口 ソニックシティ横)
規模	5,000名
内容	<p>◆アトラクション①「銀座本店」(ダンスチーム)</p> <p>◆メーデー式典</p> <p>◆お楽しみ抽選会</p> <p>◆アトラクション②「宇宙戦隊キュウレンジャー」ショー</p>
その他	<p>◆各種模擬店</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドリンクコーナー</li> <li>・浪江焼きそば</li> <li>・物産品コーナー(岩手・宮城・福島・熊本・大分)</li> <li>・NPO法人商品販売コーナー</li> <li>・埼玉県労福協コーナー</li> </ul> <p>◆展示・相談コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央労金、全労済、パルシステム埼玉</li> </ul> <p>◆カンパ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい募金に活用します。</li> </ul> <p>◆フードドライブ(共催・フードバンク埼玉)</p>

### フードバンクとは?

品質には問題がないにもかかわらず、包装の破損や印字ミス、賞味期限が近づいた等の理由で廃棄されてしまう食品を、企業や個人から引き取り、必要としている福祉施設や生活困窮者へ無償で提供する活動です。

メーデーのようなイベントなどで、参加者が家庭で眠っている食品を会場に持ち寄り、それらをまとめてフードバンク等へ寄贈するのがフードドライブです。

### ●寄贈いただきたい食品

- 穀類(お米、乾麺等)
- 保存食品(缶詰、瓶詰等)
- インスタント食品・レトルト食品
- 飲料(ジュース、コーヒー、お茶等)
- ギフトパック(お歳暮、お中元等)
- 調味料各種、食用油
- 乾物(ふりかけ、お茶漬、のりなど)

### \*寄贈していただく際の注意事項\*

- ◆ 常温保存が可能であること
- ◆ 賞味期限が明記してあるもの
- ◆ 賞味期限が3ヶ月以上あるもの
- ◆ 未開封であるもの
- ◆ 破損等なく、品質に問題がないもの
- ◆ お米は常識の範囲内で古くないもの

### ※メーデー前夜祭

地域協議会	開催日時	開催場所
さいたま市	4月28日(金)18:15~	市民会館おおみや中ホール

### ※地域メーデー

地協名	開催日時	開催場所
本庄・児玉郡市	4月22日(土)10:00~	本庄市役所 南側駐車場
秩父	4月23日(日)10:00~	秩父ミュージックパーク野外ステージ
北埼玉	5月1日(月)9:30~	行田市さきたま古墳公園
	5月1日(月)10:00~	羽生市中央公園自由広場



【第88回埼玉県中央メーデー&地域メーデーポスター】

## 組合役員教育プログラム(実務講座)開講します

組合役員教育プログラム(実務講座)を5月10日(水)より開講します。

実務講座は、組合活動に役立つ具体的な手法や知識を学ぶことができる内容となっています。申し込みは⑨～⑪は5月2日まで、⑫～⑭は16日までとなっております。参加は全て無料です。多くの方の参加をお待ちしております。

**【日時】**

- ⑨5月10日(水) 14:00～18:00
- ⑩5月13日(土) 14:00～18:00
- ⑪5月17日(水) 14:00～18:00
- ⑫5月20日(土) 14:00～18:00
- ⑬5月24日(水) 14:00～18:00
- ⑭5月27日(土) 14:00～18:00

**【場所】**

あけぼのビル3階会議室

**◆実務講座の内容**

⑨	<b>三六協定の実務(時間外労働と休日労働)</b> ・組合員にとって最も重要な労働時間や時間外・休日労働・代休・振休・手当について理解する
⑩	<b>団体交渉・労使協議の進め方</b> ・交渉で目指すべきWin-Winのスタンスや、労使協議内容の組合員との対応方法を学ぶ
⑪	<b>労働組合が取るべき経営対策活動とは？</b> ・「問題追及型」から「問題解決型」への転換を学ぶ(労使の信頼関係を基盤とした経営対策)
⑫	<b>メンタルヘルスと職場での取り組み方</b> ・メンタルヘルスの基本的な考え方と現場での予防・対策などの取り組み方を学ぶ
⑬	<b>キャリア開発(より良い働き方を考える)</b> ・組織内キャリア開発を軸に、「働く力」「雇われる能力」を高める参加型研修を行う
⑭	<b>ミッション・ビジョンの重要性(過去から未来へ)</b> ・組織としてミッション(使命)とビジョン(ありたい姿)の重要性を知る(グループディスカッションなど)

## 第14回 私の提言 —『働くことを軸とする安心社会』の実現にむけて— 募集

連合は、初代事務局長である故・山田精吾氏の遺志を受け創設された「山田精吾顕彰会の論文募集」を継承し、連合論文募集を実施してきました。

第14回目となる今年も「働くことを軸とする安心社会」の実現につながる提言を募集します。

各構成組織、各地域協議会において周知いただくとともに、皆さまからの積極的なご応募をいただきますよう、よろしくお願いたします。



連合・教育文化協会共催  
14回 私の提言  
「働くことを軸とする安心社会」の実現にむけて  
募集

具体的な提言も待っています!

みんなで作ろう!!

**応募締切** 2017年8月4日(金) 必着

**表彰**

優秀賞	表彰盾と副賞	20万円
佳作賞	賞状と副賞	10万円
奨励賞	賞状と副賞	3万円
学生特別賞	賞状と副賞	月1万円の奨学金×12ヶ月

☆応募者には、もれなく記念品を進呈(除く、入賞者)  
☆発表 2017年9月13日(水)予定

**募集内容**

連合が提起している「働くことを軸とする安心社会」の実現につながる具体的な提言をお寄せください。  
(オリジナルで未発表のものに限る)

**応募資格**

どなたでも応募できます。

**応募方法**

電子媒体(E-mailなど)による応募

**応募先・問い合わせ先**

公益社団法人 教育文化協会  
E-mail info-ilec@ebu.jtuc-rengo.or.jp  
電話 03-5295-5421

詳しくは

## 「ワークルール検定2017・春(初級・中級)」の案内

連合は、ワークルール普及の観点から、本検定の取り組みを引き続き進めることを確認しました。つきましては、以下の要領で開催されますので主旨をご理解の上、組合員の意識啓発や、組合役員教育として、積極的なご参加をお願いいたします。

日時:初級 講習 6月11日(日)10:00~11:00(初級のみ講習受講が検定の受験・合格に必須条件です)  
 検定 6月11日(日)11:15~12:00  
 中級 講習 5月20日(土)10:00~18:00(希望者のみ)  
 検定 6月11日(日)14:00~15:20  
 会場:初級 7都道府県9ヶ所(北海道、山形、群馬、東京、島根、佐賀、和歌山)  
 中級 5都道府県5ヶ所(北海道、東京、愛知、大阪、福岡)  
 検定料:初級 2,900円  
 中級 ①検定のみ 4,900円 ②検定+講習 9,900円

詳細は公式ウェブサイト(<http://workrule-kentei.jp/>)にてご確認ください。

### もうすぐ選挙

#### さいたま市長選挙

▶清水 勇人(しみず はやと)55才(無・現2・連合埼玉推薦2回目)  
 告示日:2017年5月7日(日) 投票日:2017年5月21日(日)

#### 秩父市長選挙

▶北堀 篤(きたほり あつし)66才(無・新・連合埼玉推薦初)  
 告示日:2017年4月16日(日) 投票日:2017年4月23日(日)

#### 桶川市長選挙

▶小野 克典(おの かつのり)48才(無・現1・連合埼玉推薦2回目)  
 告示日:2017年4月9日(日) 投票日:2017年4月16日(日)

#### 桶川市議会議員補欠選挙

▶新妻 亮(にいづま りょう)34才(無・新・連合埼玉推薦初)  
 告示日:2017年4月9日(日) 投票日:2017年4月16日(日)

### 現在予定される4月の日程表です

4月	連合埼玉・事務局	行事等	地協・産別・労協協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日 土			
2日 日			
3日 月			
4日 火	①第5回四役・執行委員会(10:00~13:00~ときわ会館) ②第4次行動中小・地場組合解決促進・交渉状況アピール(18:00~大宮駅東口)		朝霞・東入間地域協議会「第2回幹事会」(18:30~日本梱包運輸倉庫労働組合)
5日 水			
6日 木			秩父地域協議会「第7回幹事会」(18:00~勤労者福祉センター)
7日 金	①埼玉シニア連合「第6回ウォーキング」(9:00~新座市) ②春闘4次行動中小・地場組合解決促進・交渉状況アピール(18:00~南越谷駅南口)		埼玉県電力総連「躍進パーティー」(17:00~18:45・大宮サンパレス)
8日 土			
9日 日			①桶川市長選挙告示日 ②桶川市議会補欠選挙告示日
10日 月	春闘4次行動中小・地場組合解決促進・交渉状況アピール(18:00~熊谷駅北口)		連合「第3回支え合い・助け合い運動基盤研究会」(13:30~連合会館)
11日 火			
12日 水	春闘4次行動中小・地場組合解決促進・交渉状況アピール(18:00~川越駅東口)		①埼玉弁護士会「新役員等就任披露パーティー」(18:00~浦和ロイヤルパインズホテル) ②川越・西入間地域協議会「第2回幹事会」(19:00~東上パルビルディング)
13日 木			①2017年度「第1回地域労協代表者会議」(13:30~ときわ会館) ②2017年度「第1回政策制度会議」(15:00~ときわ会館)
14日 金	春闘4次行動中小・地場組合解決促進・交渉状況アピール(18:00~川口駅東口)		連合「中小共闘担当者会議」(13:30~連合会館)
15日 土			①フードバンク埼玉「2017年総会・フォーラム」(12:00~さいたま市文化センター) ②部落解放同盟埼玉県連合会「第65回定期大会」(13:30~ときわ会館)
16日 日			①桶川市長選挙投票日 ②桶川市議会補欠選挙投票日 ③秩父市長選挙告示日 ④飯能市議会議員選挙告示日
17日 月	第5回官公労部門連絡会(18:30~連合埼玉会議室)		
18日 火			①連合「労働教育および奨学金制度に関するシンポジウム」(13:30~日本教育会館) ②北埼玉地域協議会「第3回幹事会」(18:30~羽生市民プラザ)
19日 水			①連合「非正規センター構成組織・地方連合会合同担当者会議」(10:00~連合会館) ②シンポジウム4.19「誰でも暮らしやすい社会をつくる」(13:30~16:30・連合会館) ③第5回構成組織・地方連合会女性代表者会議(13:30~中央大学駿河台記念館) ④「女性のための全国一斉集中労働相談」事前学習会(15:45~中央大学駿河台記念館) ⑤川越・西入間地域協議会「17チャリティボウリング」(18:30~新狭山グラウンドボウル)
20日 木			さいたま市地域協議会「幹事会」(18:30~ネット21大宮)
21日 金	青年委員会第5回幹事会(18:00~連合埼玉会議室)		
22日 土			本庄・児玉郡地域協議会地域ミーティング(10:00~12:00・本庄市役所南側駐車場)
23日 日			①秩父地域協議会地域ミーティング(9:00~12:00・秩父ミューズパーク野外ステージ) ②秩父市長選挙投票日 ③飯能市議会議員選挙投票日
24日 月			連合「第21回政策・制度中央討論集会」(13:30~25日・東武ホテルレノボ東京)
25日 火	「女性のためのSTEP UPセミナー(初級編)」(10:00~あけぼのビル3F)		
26日 水	「メンタルヘルス研修会(応用編)」(10:00~16:30・あけぼのビル3F)		
27日 木	第3回政策・制度委員会(9:30~連合埼玉会議室)		
28日 金			さいたま市地域協議会地域ミーティング前夜祭(18:15~さいたま市民会館おおみや)
29日 土	第88回埼玉県中央ミーティング(9:00~鎌塚公園)		
30日 日			

# Akebono Building あけぼのビル

事務局長 | 佐藤 道明 |

## ◆2017春闘ヤマ場を迎えて

3月15日(水)、2017春季生活闘争における最初のヤマ場を迎えた。翌日の新聞各紙は、「ベア失速」「ベア息切れ」といった見出しが目についた。

2017春闘では、「経済の自律的成長」と「社会の持続性」に向け、月例賃金の引き上げにこだわり、賃上げの流れを継続させることを訴えてきた。2月の要求提出以降、すべての組合が、労使の社会的使命を果たすべく、厳しい交渉環境の中で賃金の引き上げを求め真摯な交渉を繰り返した結果、15日のヤマ場を含む第1先行組合の回答ゾーンである13～17日、多くの組合が4年連続となる月例賃金の改善原資を獲得した。

昨年からの底上げ春闘を標榜し、月例賃金に徹底的にこだわってきたことで、足元の物価上昇がゼロ近傍である中、昨年に引き続きベアを含めての賃上げを回答として引き出すことができた。このことは持続性についても担保した形で推移していると言える。構成組織・単組をはじめ、関係各位の真摯な交渉と、答えを導き出されたことに、率直に敬意を表す。

## ◆連合「第1回回答集計結果」

連合は3月17日(金)午前10時時点で取りまとめた第1回回答集計結果を同日公表した。集計結果では、平均賃金方式で773組合(昨年同期比62組合増)が回答を引き出し、回答額は6,270円(昨年同期比71円減)、率は2.06%(昨年同期比0.02ポイント減)であった。

300人未満の中小労組では回答を引き出した組合は、平均賃金方式で405組合(昨年同期比29組合増)、回答額は5,139円(前年同期比87円減)、率は2.06%(昨年同期比0.01ポイント減)であり、規模間格差は縮小している。

また、平均賃金方式で賃上げが明確に分かる429組合(昨年同期比40組合増)の賃上げ分は、額で1,349円(昨年同期比129円減)、率で0.43%(前年同期比0.04%減)であり、うち、中小労組については、163組合(昨年同期比6組合増)、賃上げ分は額で1,341円(昨年同期比61円減)、率で0.51%(昨年同期比0.02%減)である。

非正規労働者の賃上げは、時給では44組合(昨年同期比10組合減)が回答を引き出し、賃上げ幅は23.65円(昨年同期比2.30円減)、月給では18組合(昨年同期比8組合減)で賃上げ幅は5,359円(昨年同期比284円増)であり、正規を上回る改善を果たしている。

今回の集計結果を見る限りでは、若干の上げ幅の減ではあっても、総じて見れば、ほぼ昨年と遜色ない賃上げの内容ではないだろうか。大手と中小では全くと言ってよいほど遜色が無く、大手追随・大手準拠からの脱却、サプライチェーンの中で付加価値を適正配分していこうという考え方が、昨年にも増して浸透が図られていると言えるのではないだろうか。

さらには、非正規労働者の賃金アップ率が、正規労働者を上回っていることも1つの大きな傾向であり、現時点で得られている成果と言えよう。

## ◆中小、非正規、すべての働く者への波及を

3月15日の集中回答を受け、日本経済新聞社が主要企業を対象に緊急アンケートを実施し、90社から回答を得た。アンケートでは55.6%の経営者が今次交渉でのベアは前年より「縮小」と回答し、「横ばい」は13.3%、「拡大」は11.1%であった。また、賃金を決める理由としては、「業績の先行きが不透明なため」が21.3%、「景況感の改善が不透明なため」が14.6%あった。

今次交渉では、労使が企業の持続的な成長には賃上げと働き方改革が両輪であるという認識を強くした節目となった。日本経済新聞社の緊急アンケートでは、賃上げ以外で労使交渉をおこなってきた内容についても聞いている。(複数回答)「仕事と育児・介護の両立支援」38.2%、「36協定の見直し」20.2%、「在宅勤務の導入・拡大」19.1%、「非正規社員の待遇改善」18.0%、「ノー残業デーの導入・拡充」11.2%、以下、「サービス残業の撤廃」「所定労働時間の短縮」「一定時刻以降の残業廃止」「勤務間インターバル制度の導入」と続いている。(日本経済新聞3月16日朝刊より)

今次春闘は賃上げ交渉のみならず、日本経済新聞社の緊急アンケートにもあるように様々な形で交渉がおこなわれ、回答を引き出していることが今年の特徴だと言える。このことも含めて如何にこれから交渉を進める組合がキャッチアップをしていくか、そして、昨年以上の広がりにつなげていけるかが重要である。

連合は今次闘争のキーワードを「持続性」「月例賃金」「広がり」「底上げ」と定め、すべての働く者の処遇の「底上げ・底支え」「格差是正」の実現をめざしている。そのためには、先行組合が勝ち取った回答内容を続く中堅・中小組合はもとより、未組織を含めたすべての働く者の賃金引上げに確実に波及させなければならない。

日本企業の99.7%、従業員数の70%を占める中小企業で働く仲間の処遇改善を欠いては、日本経済の成長はおぼつかない。サプライチェーン全体が生み出した付加価値が、生み出した労働者のもとへ適正に分配されなければ好循環は実現しない。

2017.3.23